

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【公開番号】特開2003-256432(P2003-256432A)

【公開日】平成15年9月12日(2003.9.12)

【出願番号】特願2002-60328(P2002-60328)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/30

H 0 4 N 5/76

H 0 4 N 5/765

H 0 4 N 5/91

【F I】

G 0 6 F 17/30 1 7 0 D

G 0 6 F 17/30 2 1 0 C

H 0 4 N 5/76 B

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/91 N

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月21日(2004.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法において、

映像素材の属性情報を、該映像素材を全体および部分に分けて記述し、該映像素材の該全体および該部分のそれぞれの上記属性情報の記述に対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて、検索に必要なデータを記述すると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声を埋め込むようにしたことを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項2】

請求項1に記載の映像素材情報記述方法において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材を識別可能な識別情報であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項3】

請求項1に記載の映像素材情報記述方法において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材の内容に対応したジャンル情報であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項4】

請求項1に記載の映像素材情報記述方法において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材に対して付与されたタイトル名であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項5】

請求項1に記載の映像素材情報記述方法において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材の長さを示す長さ情報であることを特徴とする

る映像素材情報記述方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材が撮影された場所を示す撮影場所情報であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材が撮影された日時を示す撮影日時情報であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記静止画および音声は、上記映像素材の全体および／または部分の任意の位置に対応する静止画および音声であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記属性情報は、MPEG-7 の規定に基づき記述されることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 10】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の検索を行うようにした遠隔検索システムにおいて、

映像素材が蓄積される映像アーカイブと、

上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが格納されるデータベースと、

上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にあり、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の検索を行う検索要求を通信ネットワークを介して上記データベースに送信する遠隔検索端末とを有し、

上記遠隔検索端末による上記検索要求に対する検索結果は、上記共通化された検索用語により記述されたファイルとして上記通信ネットワークを介して上記データベースから上記遠隔検索端末に送信されるようにしたことを特徴とする遠隔検索システム。

【請求項 11】

請求項 10 に記載の遠隔検索システムにおいて、

上記遠隔検索端末による上記検索は、上記ファイルに基づき、上記検索に必要なデータによるテキスト検索により行われると共に、上記静止画および音声を参照しながら行うことが可能とされたことを特徴とする遠隔検索システム。

【請求項 12】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の検索を行うようにした遠隔検索方法において、

映像素材が映像アーカイブに蓄積されるステップと、

上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータがデータベースに格納されるステップと、

上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にある遠隔検索端末から、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の検索を行う検索要求を通信ネット

ワークを介して上記データベースに送信する送信のステップとを有し、

上記遠隔検索端末による上記検索要求に対する検索結果が上記共通化された検索用語により記述されたファイルとして上記通信ネットワークを介して上記データベースから上記遠隔検索端末に送信されるようにしたことを特徴とする遠隔検索方法。

【請求項 1 3】

映像素材を用いた編集を行う編集装置において、

遠隔検索端末から送信された、該遠隔検索端末により映像アーカイブに蓄積された映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声~~が~~埋め込まれた属性情報が格納されるデータベースが検索された結果で得られた上記静止画および音声に基づき行われた編集の結果を示す編集結果データを受信する受信手段と、

上記受信手段により受信された上記編集結果データに基づき、上記映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を行う編集手段とを有し、

上記編集手段による編集は、上記編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集装置。

【請求項 1 4】

映像素材を用いた編集を行う編集方法において、

遠隔検索端末から送信された、該遠隔検索端末により映像アーカイブに蓄積された映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声~~が~~埋め込まれた属性情報が格納されるデータベースが検索された結果で得られた上記静止画および音声に基づき行われた編集の結果を示す編集結果データを受信する受信のステップと、

上記受信のステップにより受信された上記編集結果データに基づき、上記映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を行う編集のステップとを有し、

上記編集のステップによる編集は、上記編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集方法。

【請求項 1 5】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の検索を行うようにした遠隔検索端末において、

映像素材が蓄積される映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の検索を行う検索要求を、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声~~が~~埋め込まれたデータが格納されるデータベースに通信ネットワークを介して送信する遠隔検索手段と、

上記遠隔検索手段による上記検索要求に対する検索結果が上記データベースから送信された上記共通化された検索用語により記述されたファイルを上記通信ネットワークを介して受信し、受信された上記ファイルに埋め込まれた上記静止画および音声を取り出す手段と

を有し、

上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にあることを特徴とする遠隔検索端末。

【請求項 1 6】

請求項 1 5 に記載の遠隔検索端末において、

上記遠隔検索端末による上記検索は、上記ファイルに基づき、上記検索に必要なデータによるテキスト検索により行われると共に、上記静止画および音声により行うことが可能とされたことを特徴とする遠隔検索端末。

【請求項 17】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて遠隔検索端末で映像素材の検索を行うようにした遠隔検索方法において、

映像素材が蓄積される映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の検索を行う検索要求を、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが格納されるデータベースに、上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にある遠隔検索端末から通信ネットワークを介して送信する遠隔検索のステップと、

上記遠隔検索のステップによる上記検索要求に対する検索結果が上記データベースから送信された上記共通化された検索用語により記述されたファイルが上記遠隔検索端末により上記通信ネットワークを介して受信され、受信された上記ファイルに埋め込まれた上記静止画および音声を取り出すステップとを有することを特徴とする遠隔検索方法。

【請求項 18】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法において、

映像素材の属性情報を、該映像素材を全体および部分に分けて記述し、該映像素材の該全体および該部分のそれぞれの上記属性情報の記述に対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて、上記映像素材を用いた編集に必要なデータを記述するようにしたことを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 19】

請求項 18 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材を識別可能な識別情報であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 20】

請求項 18 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材の開始位置を示すタイムコードであることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 21】

請求項 18 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材の長さを示す長さ情報であることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 22】

請求項 18 に記載の映像素材情報記述方法において、

上記属性情報は、MPEG-7 の規定に基づき記述されることを特徴とする映像素材情報記述方法。

【請求項 23】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を行うようにした遠隔編集システムにおいて、

映像素材が蓄積される映像アーカイブと、

上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて該映像素材を用いた編集に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述さ

れるデータが格納されるデータベースと、

上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にあり、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の上記属性情報として記述された上記編集に必要なデータを用いて上記映像素材の編集を行い、該編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークを介して送信する遠隔編集端末と、

上記遠隔編集端末から送信された上記編集結果情報に基づき、上記映像アーカイブから映像素材を入手し、入手された該映像素材に対して編集を行う編集装置とを有し、

上記編集に必要なデータは、上記共通化された検索用語を用いて記述されたファイルで上記遠隔編集装置に供給され、上記編集装置による上記編集は、上記編集結果情報に基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする遠隔編集システム。

【請求項 2 4】

請求項 2 3 に記載の遠隔編集システムにおいて、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材を識別可能な識別情報、上記映像素材の開始位置を示すタイムコードおよび上記映像素材の長さを示す長さ情報であって、上記遠隔編集端末は、上記ファイルから上記識別情報、上記タイムコードおよび上記長さ情報を取り出し、取り出されたこれらの情報に基づき上記編集を行い上記編集結果データを生成することを特徴とする遠隔編集システム。

【請求項 2 5】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を行うようにした遠隔編集方法において、

映像素材を映像アーカイブに蓄積するステップと、

上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて該映像素材を用いた編集に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されるデータをデータベースに格納するステップと、

上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にあり、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の上記属性情報として記述された上記編集に必要なデータを用いて上記映像素材の編集を行い、該編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークにより遠隔編集端末より送信する送信のステップと、

上記送信のステップにより送信された上記編集結果情報に基づき、上記映像アーカイブから映像素材を入手し、入手された該映像素材に対して編集装置により編集を行うステップとを有し、

上記編集に必要なデータは、上記共通化された検索用語を用いて記述されたファイルで上記遠隔編集装置に供給され、上記編集装置による上記編集は、上記編集結果情報に基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする遠隔編集方法。

【請求項 2 6】

映像素材を用いた編集を行う編集装置において、

映像素材が蓄積される映像アーカイブおよび上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて該映像素材を用いた編集に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されるデータが格納されるデータベースと地理的に離れた場所にある、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の上記属性情報として記述された上記編集に必要なデータを用いて上記映像素材の編集を行う遠隔編集端末から送信された、該編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークを介して受信する受信手段と、

上記受信手段により受信された上記編集結果データに基づき、上記映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を行う編集手段と

を有し、

上記編集手段による編集は、上記編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集装置。

【請求項 27】

請求項 26 に記載の編集装置において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材を識別可能な識別情報、上記映像素材の開始位置を示すタイムコードおよび上記映像素材の長さを示す長さ情報であることを特徴とする編集装置。

【請求項 28】

映像素材を用いた編集を行う編集方法において、

映像素材が蓄積される映像アーカイブおよび上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて該映像素材を用いた編集に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されるデータが格納されるデータベースと地理的に離れた場所にある、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材の上記属性情報として記述された上記編集に必要なデータを用いて上記映像素材の編集を行う遠隔編集端末から送信された、該編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークを介して受信する受信のステップと、

上記受信のステップにより受信された上記編集結果データに基づき、上記映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された該映像素材に対する編集を行う編集のステップと

を有し、

上記編集のステップによる編集は、上記編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集方法。

【請求項 29】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を行うようにした遠隔編集端末において、

映像アーカイブに蓄積された映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて該映像素材を用いた編集に必要なデータが記述される属性情報を用いて映像素材の編集を行う編集手段と、

上記編集手段による編集の結果を編集装置に対して通信ネットワークを介して送信する送信手段と

を有し、

上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にあることを特徴とする遠隔編集端末。

【請求項 30】

請求項 29 に記載の遠隔編集端末において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材を識別可能な識別情報、上記映像素材の開始位置を示すタイムコードおよび上記映像素材の長さを示す長さ情報であることを特徴とする遠隔編集端末。

【請求項 31】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を遠隔編集端末で行う遠隔編集方法において、

映像アーカイブに蓄積された映像素材の、該映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて該映像素材を用いた編集に必要なデータが記述される属性情報を用いて、上記映像アーカイブおよび上記データベースと地理的に離れた場所にある遠隔編集端末で上記映像素材の

編集を行う編集のステップと、

上記編集のステップによる編集の結果を編集装置に対して通信ネットワークを介して送信する送信のステップと

を有することを特徴とする遠隔編集方法。

【請求項 3 2】

映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語で記述された映像素材の属性情報を記憶する映像素材情報記憶装置において、

映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声埋め込まれたデータが記憶されることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 3 3】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材を識別可能な識別情報であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 3 4】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材の内容に対応したジャンル情報であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 3 5】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材に対して付与されたタイトル名であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 3 6】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材の長さを示す長さ情報であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 3 7】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材が撮影された場所を示す撮影場所情報であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 3 8】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記検索に必要なデータは、上記映像素材が撮影された日時を示す撮影日時情報であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 3 9】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記静止画および音声は、上記映像素材の全体および／または部分の任意の位置に対応する静止画および音声であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 4 0】

請求項 3 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記属性情報は、MPEG-7 の規定に基づき記述されることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 4 1】

映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語で記述された映像素材の属性情報を記憶する映像素材情報記憶方法において、

映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されると共に、上記映像素材に対応する静止画および音声埋め込まれたデータが映像素材情報記憶装置に記憶されることを特徴とする映像素材情

報記憶方法。

【請求項 4 2】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記憶装置において、

映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて上記映像素材を用いた編集に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されたデータが記憶されることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 4 3】

請求項 4 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材を識別可能な識別情報であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 4 4】

請求項 4 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材の開始位置を示すタイムコードであることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 4 5】

請求項 4 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記編集に必要なデータは、上記映像素材の長さを示す長さ情報であることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 4 6】

請求項 4 2 に記載の映像素材情報記憶装置において、

上記属性情報は、MPEG-7 の規定に基づき記述されることを特徴とする映像素材情報記憶装置。

【請求項 4 7】

映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記憶装置に映像素材情報を記憶する映像素材情報記憶方法において、

映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて上記映像素材を用いた編集に必要なデータが上記映像素材の属性情報として記述されたデータが映像素材情報記憶装置に記憶されることを特徴とする映像素材情報記憶方法。

【請求項 4 8】

映像素材が蓄積された映像アーカイブに対し、映像アーカイブと地理的に離れた場所から映像素材を検索し、検索された映像素材を用いて編集を行う遠隔編集システムにおいて、

映像アーカイブに蓄積された映像素材のテキストベースの属性情報と、該映像素材に対応する静止画および音声登録されたデータベースと、

上記映像アーカイブと地理的に離れた場所にあり、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材を上記データベースに登録された上記属性情報と上記静止画および音声とに基づき検索すると共に、該検索による検索結果に基づき上記映像素材を用いた編集を行い、該編集の結果を編集結果データとして出力する検索編集端末と、

上記検索編集端末から出力された上記編集結果データに基づき、上記映像アーカイブから上記映像素材を入手し、入手された該映像素材を用いて実際の編集を行う編集装置とを有することを特徴とする遠隔編集システム。

【請求項 4 9】

請求項 4 8 に記載の遠隔編集システムにおいて、

上記データベースに登録される上記属性情報、ならびに、上記静止画および音声は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法に基づき記述され、上記検索編集端末による上記データベースの検索結果は、上記映像素材情報記述方法に基づき上記属性情報と上記静止画および音声とが

記述されたファイルとして上記データベースから上記検索編集端末に送信されることを特徴とする遠隔編集システム。

【請求項 50】

映像素材が蓄積された映像アーカイブに対し、映像アーカイブと地理的に離れた場所から映像素材を検索し、検索された映像素材を用いて編集を行う遠隔編集方法において、

映像アーカイブに蓄積された映像素材のテキストベースの属性情報と、該映像素材に対応する静止画および音声データベースに登録されるステップと、

上記映像アーカイブと地理的に離れた場所にある検索編集端末により、上記映像アーカイブに蓄積された上記映像素材が上記データベースに登録された上記属性情報と上記静止画および音声とに基づき検索されると共に、該検索による検索結果に基づき上記映像素材を用いた編集が行われ、該編集の結果が編集結果データとして出力されるステップと、

上記検索編集端末から出力された上記編集結果データに基づき、上記映像アーカイブから上記映像素材を入手し、入手された該映像素材を用いて編集装置で実際の編集を行うステップと

を有することを特徴とする遠隔編集方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

【課題を解決するための手段】

この発明は、上述した課題を解決するために、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法において、映像素材の属性情報を、映像素材を全体および部分に分けて記述し、映像素材の全体および部分のそれぞれの属性情報の記述に対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて、検索に必要なデータを記述すると共に、映像素材に対応する静止画および音声を埋め込むようにしたことを特徴とする映像素材情報記述方法である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の検索を行うようにした遠隔検索システムにおいて、映像素材が蓄積される映像アーカイブと、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声の埋め込まれたデータが格納されるデータベースと、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にあり、映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索を行う検索要求を通信ネットワークを介してデータベースに送信する遠隔検索端末とを有し、遠隔検索端末による検索要求に対する検索結果は、共通化された検索用語により記述されたファイルとして通信ネットワークを介してデータベースから遠隔検索端末に送信されるようにしたことを特徴とする遠隔検索システムである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の検索を行うようにした遠隔検索方法において、映像素材が映像アーカイブに蓄積されるステップと、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータがデータベースに格納されるステップと、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にある遠隔検索端末から、映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索を行う検索要求を通信ネットワークを介してデータベースに送信する送信のステップとを有し、遠隔検索端末による検索要求に対する検索結果が共通化された検索用語により記述されたファイルとして通信手段を介してデータベースから遠隔検索端末に送信されるようにしたことを特徴とする遠隔検索方法である。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また、この発明は、映像素材を用いた編集を行う編集装置において、遠隔検索端末から送信された、遠隔検索端末により映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが格納されるデータベースが検索された結果で得られた静止画および音声に基づき行われた編集の結果を示す編集結果データを受信する受信手段と、受信手段により受信された編集結果データに基づき、映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を行う編集手段とを有し、編集手段による編集は、編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集装置である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

また、この発明は、映像素材を用いた編集を行う編集方法において、遠隔検索端末から送信された、遠隔検索端末により映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれた属性情報が格納されるデータベースが検索された結果で得られた静止画および音声に基づき行われた編集の結果を示す編集結果データを受信する受信のステップと、受信のステップにより受信された編集結果データに基づき、映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を行う編集のステップとを有し、編集のステップによる編集は、編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集方法である。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の検索を行うようにした遠隔検索端末において、映像素材が蓄積される映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索を行う検索要求を、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが格納されるデータベースに通信ネットワークを介して送信する遠隔検索手段と、遠隔検索手段による検索要求に対する検索結果がデータベースから送信された共通化された検索用語により記述されたファイルを通信用ネットワークを介して受信し、受信されたファイルに埋め込まれた静止画および音声を取り出す手段とを有し、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にあることを特徴とする遠隔検索端末である。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて遠隔検索端末で映像素材の検索を行うようにした遠隔検索方法において、映像素材が蓄積される映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索を行う検索要求を、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが格納されるデータベースに、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にある遠隔検索端末から通信ネットワークを介して送信する遠隔検索のステップと、遠隔検索のステップによる検索要求に対する検索結果がデータベースから送信された共通化された検索用語により記述されたファイルが遠隔検索端末により通信ネットワークを介して受信され、受信されたファイルに埋め込まれた静止画および音声を取り出すステップとを有することを特徴とする遠隔検索方法である。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法において、映像素材の属性情報を、映像素材を全体および部分に分けて記述し、映像素材の全体および部分のそれぞれの属性情報の記述に対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて、映像素材を用いた編集に必要なデータを記述するようにしたことを特徴とする映像素材情報記述方法である。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を行うようにした遠隔編集システムにおいて、映像素材が蓄積される映像アーカイブと、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されるデータが格納されるデータベースと、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にあり、映像アーカイブに蓄積された映像素材の属性情報として記述された編集に必要なデータを用いて映像素材の編集を行い、編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークを介して送信する遠隔編集端末と、遠隔編集端末から送信された編集結果情報に基づき、映像アーカイブから映像素材を入手し、入手された映像素材に対して編集を行う編集装置とを有し、編集に必要なデータは、共通化された検索用語を用いて記述されたファイルで遠隔編集装置に供給され、編集装置による編集は、編集結果情報に基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする遠隔編集システムである。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を行うようにした遠隔編集方法において、映像素材を映像アーカイブに蓄積するステップと、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されるデータをデータベースに格納するステップと、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にあり、映像アーカイブに蓄積された映像素材の属性情報として記述された編集に必要なデータを用いて映像素材の編集を行い、編集の結果を示す編集結果データを遠隔編集端末より通信ネットワークを介して送信する送信のステップと、送信のステップにより送信された編集結果情報に基づき、映像アーカイブから映像素材を入手し、入手された映像素材に対して編集装置により編集を行うステップとを有し、編集に必要なデータは、共通化された検索用語を用いて記述されたファイルで遠隔編集装置に供給され、編集装置による編集は、編集結果情報に基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする遠隔編集方法である。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

また、この発明は、映像素材を用いた編集を行う編集装置において、映像素材が蓄積される映像アーカイブおよび映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されるデータが格納されるデータベースと地理的に離れた場所にある、映像アーカイブに蓄積された映像素材の属性情報として記述された編集に必要なデータを用いて映像素材の編集を行う遠隔編集端末から送信された、編集の結果を示す編集結果データを通信ネ

ットワークを介して受信する受信手段と、受信手段により受信された編集結果データに基づき、映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を行う編集手段とを有し、編集手段による編集は、編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集装置である。

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

また、この発明は、映像素材を用いた編集を行う編集方法において、映像素材が蓄積される映像アーカイブおよび映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されるデータが格納されるデータベースと地理的に離れた場所にある、映像アーカイブに蓄積された映像素材の属性情報として記述された編集に必要なデータを用いて映像素材の編集を行う遠隔編集端末から送信された、編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークを介して受信する受信のステップと、受信のステップにより受信された編集結果データに基づき、映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を行う編集のステップとを有し、編集のステップによる編集は、編集結果データに基づき自動的に行うことが可能とされたことを特徴とする編集方法である。

【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を行うようにした遠隔編集端末において、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが記述される属性情報を用いて映像素材の編集を行う編集手段と、編集手段による編集の結果を編集装置に対して通信ネットワークを介して送信する送信手段とを有し、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にあることを特徴とする遠隔編集端末である。

【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記述方法により記述された映像素材情報を用いて映像素材の編集を遠隔編集端末で行う遠隔編集方法において、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが記述される属性情報を用いて、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にある遠隔編集端末で映像素材の編集を行う編集のステップと、編集のステップによる編集の結果を編集装置に対して通信ネットワークを介して送信する送信のステップと

を有することを特徴とする遠隔編集方法である。

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語で記述された映像素材の属性情報を記憶する映像素材情報記憶装置において、映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが記憶されることを特徴とする映像素材情報記憶装置である。

【手続補正 17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語で記述された映像素材の属性情報を記憶する映像素材情報記憶方法において、映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが映像素材情報記憶装置に記憶されることを特徴とする映像素材情報記憶方法である。

【手続補正 18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記憶装置において、映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されたデータが記憶されることを特徴とする映像素材情報記憶装置である。

【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

また、この発明は、映像データベースを共通に利用するために検索用語を共通化したデータベースに用いられる映像素材情報記憶装置に映像素材情報を記憶する映像素材情報記憶方法において、映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されたデータが映像素材情報記憶装置に記憶されることを特徴とする映像素材情報記憶方法である。

【手続補正 20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 3 5】

上述したように、請求項 1 に記載の発明は、映像素材の属性情報を、映像素材を全体および部分に分けて記述し、映像素材の全体および部分のそれぞれの属性情報の記述に対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて、検索に必要なデータを記述すると共に、映像素材に対応する静止画および音声を埋め込むようにしているため、映像素材の属性情報に基づく映像素材の検索が容易であると共に、映像素材の検索を当該映像素材の静止画および音声を参照しながら行うことができる。

【手続補正 2 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 3 6】

また、請求項 1 0 および請求項 1 2 に記載の発明は、映像素材が蓄積される映像アーカイブと、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声の埋め込まれたデータが格納されるデータベースと、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にあり、映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索を行う検索要求を通信ネットワークを介してデータベースに送信する遠隔検索端末とを有し、遠隔検索端末による検索要求に対する検索結果は、共通化された検索用語により記述されたファイルとして通信ネットワークを介してデータベースから遠隔検索端末に送信されるようにしているため、映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索を、映像アーカイブおよびデータベースから地理的に離れた場所にある遠隔検索端末から容易に行うことができると共に、映像素材の検索を当該映像素材の静止画および音声を参照しながら行うことができる。

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 3 7】

また、請求項 1 3 および請求項 1 4 に記載の発明は、遠隔検索端末から送信された、遠隔検索端末により映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声の埋め込まれた属性情報が格納されるデータベースが検索された結果で得られた静止画および音声に基づき行われた編集の結果を示す編集結果データを受信し、受信された編集結果データに基づき、映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を自動的に行うことが可能とされているため、映像アーカイブおよびデータベースから地理的に離れた場所にある遠隔検索端末からの指示に基づき、実際に映像アーカイブに蓄積されている映像素材を用いた編集を行うことができる。

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0038】

また、請求項15および請求項17に記載の発明は、映像素材が蓄積される映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索を行う検索要求を、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所から、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが格納されるデータベースに通信ネットワークを介して送信し、送信された検索要求に対する検索結果がデータベースから送信された共通化された検索用語により記述されたファイルを通信用ネットワークを介して受信し、受信されたファイルに埋め込まれた静止画および音声を取り出すようにしているため、映像アーカイブおよびデータベースから地理的に離れた場所で、映像アーカイブに蓄積されている映像素材の検索を行うことができると共に、検索を当該映像素材の静止画および音声を参照しながら行うことができる。

【手続補正24】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

また、請求項18に記載の発明は、映像素材の属性情報を、映像素材を全体および部分に分けて記述し、映像素材の全体および部分のそれぞれの属性情報の記述に対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて、映像素材を用いた編集に必要なデータを記述するようにしているため、映像素材の属性情報に基づき当該映像素材を用いた編集を行うことができる。

【手続補正25】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

また、請求項23および請求項25に記載の発明は、映像素材が蓄積される映像アーカイブと、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されるデータが格納されるデータベースと、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所にあり、映像アーカイブに蓄積された映像素材の属性情報として記述された編集に必要なデータを用いて映像素材の編集を行い、編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークを介して送信する遠隔編集端末と、遠隔編集端末から送信された編集結果情報に基づき、映像アーカイブから映像素材を入手し、入手された映像素材に対して編集を行う編集装置とを有し、編集に必要なデータは、共通化された検索用語を用いて記述されたファイルで遠隔編集装置に供給され、編集装置による編集は、編集結果情報に基づき自動的に行うことが可能とされたため、映像アーカイブおよびデータベースから地理的に離れた場所から、映像アーカイブに蓄積された映像素材を用いた実際の編集を行うことができる。

【手続補正26】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

また、請求項 26 および請求項 28 に記載の発明は、映像素材が蓄積される映像アーカイブおよび映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されるデータが格納されるデータベースと地理的に離れた場所にある、映像アーカイブに蓄積された映像素材の属性情報として記述された編集に必要なデータを用いて映像素材の編集を行う遠隔編集端末から送信された、編集の結果を示す編集結果データを通信ネットワークを介して受信し、受信された編集結果データに基づき映像アーカイブからの映像素材の入手および入手された映像素材に対する編集を自動的に行うことが可能とされているため、映像アーカイブおよびデータベースから地理的に離れた場所にある遠隔編集端末からの指示に基づき、実際に映像アーカイブに蓄積されている映像素材を用いた編集を行うことができる。

【手続補正 27】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

また、請求項 29 および請求項 31 に記載の発明は、映像アーカイブおよびデータベースと地理的に離れた場所から、映像アーカイブに蓄積された映像素材の、映像素材が全体および部分に分けられたそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが記述される属性情報を用いて行われた映像素材の編集の結果を、編集装置に対して通信ネットワークを介して送信するようにしているため、映像アーカイブおよびデータベースから地理的に離れた場所で、映像アーカイブに蓄積されている映像素材を用いた編集を行うことができる。

【手続補正 28】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

また、請求項 32 および 41 に記載の発明は、映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて検索に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されると共に、映像素材に対応する静止画および音声が含まれたデータが記憶されるため、記憶された属性情報を用いることで、映像アーカイブに蓄積された映像素材の検索が容易であると共に、検索を当該映像素材の静止画および音声を参照しながら行うことができる。

【手続補正 29】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

また、請求項 42 および請求項 47 に記載の発明は、映像アーカイブに蓄積される映像素材の全体および部分のそれぞれに対し、映像データベースを共通に利用するために共通化された検索用語を用いて映像素材を用いた編集に必要なデータが映像素材の属性情報として記述されたデータが記憶されるため、記憶された属性情報を用いることで、映像アーカイブに蓄積された映像素材を用いた編集を行うことができる。